

3類型	鈹工業品	番号	8-21-019
地域資源名	和紙工芸品	認定日	平成22年1月29日
地域	熊本県水俣市	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名：和紙製造技術を用いたイグサ等を原料とするゼロエミッション高機能壁紙及び襖等の開発、販路開拓事業

会社名：株式会社水俣浮浪雲工房

所在地：熊本県水俣市袋42

連絡先：TEL:0966-63-4140
FAX:0966-63-4140

H P：http://www9.ocn.ne.jp/~hagure/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・和紙工芸品の技術とい草の特性を活かし、製造時に廃棄物を出さない(ゼロエミッション)技術により製造したい草壁紙の販売を行うと共に、竹や生姜等の他の素材を活用した和紙や和紙を活用したインテリア商品の開発を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・当該地域において、和紙を利用した住宅資材やい草を利用した資材開発は例がない。
- ・い草壁紙は和紙壁紙の施工の容易さと、珪藻土の調湿生・吸着性を兼ね備えておりコストも低い。

◆市場性

- ・リフォーム市場の拡大や自然素材への関心の高まり等で住宅メーカーからの評価は高い。
- ・現在シェアの高い塩化ビニール壁紙は、室内の科学物質汚染で注目され、汚染問題のポイントとなっていることから「いぐさや和紙壁紙」の市場性は十分にあると予測される。

◆販路

- ・既に代理店契約を行っている大手内装施工業者に加えて、地域の代理店開拓を行う。
- ・自然素材等の提案力がある工務店・設計事務所との提携を進める。
- ・ブランド力強化のため、インターネット・広告・展示会等を活用し提案や広報活動を行うことで、環境・健康・自然志向の顧客向けの訴求を行う。



【い草壁紙の施工例】

地域資源における関係事業者との連携

- ・紙い草の多面的な機能を明らかにすべく協会を設立し、原料生産者や熊本大学、北九州市立大学、有識者等と連携する。